



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月31日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5445 URL https://www.tokyotekko.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 柴田 隆夫 (TEL) 03(5276)9701
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	59,678	23.1	2,809	—	3,200	—	2,359	—
2022年3月期第3四半期	48,489	1.8	△343	—	△618	—	△434	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,272百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 △308百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	261.45	—
2022年3月期第3四半期	△47.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	67,398	44,504	65.9
2022年3月期	63,062	42,413	67.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 44,442百万円 2022年3月期 42,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	19.5	4,100	—	4,500	—	3,100	—	343.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	9,365,305株	2022年3月期	9,365,305株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	339,919株	2022年3月期	339,672株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	9,025,510株	2022年3月期3Q	9,146,919株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料p. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関連した各種行動制限の緩和等により経済活動の正常化への動きが一層進展いたしました。一方で、為替相場の急激な変動や資源価格の高騰による物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社としては、期初から比べると主原料の鉄スクラップ価格に落ち着きが見られたものの、副資材や電力エネルギーなどのコストは上昇基調が続いていることから、全体コストに見合った適正な製品価格の実現に向けた受注活動に注力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は製品販売量の増加及び製品販売価格の上昇により、596億7千8百万円と前年同期比111億8千8百万円(23.1%)の増収となりました。

利益につきましては、製品販売価格の上昇により、営業損益は前年同期比31億5千3百万円増益の28億9百万円の利益、経常損益は前年同期比38億1千8百万円増益の32億円の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては前年同期比27億9千4百万円増益の23億5千9百万円の利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、主として現金及び預金、商品及び製品の増加により、前期末に比べ43億3千6百万円増加し、673億9千8百万円となりました。

負債合計は、主として長期借入金の増加により、前期末に比べ22億4千4百万円増加し、228億9千4百万円となりました。

純資産合計は、主として利益剰余金の増加により、前期末に比べ20億9千1百万円増加し、445億4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績につきましては、本日発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,375	12,080
受取手形及び売掛金	7,670	7,213
電子記録債権	671	973
商品及び製品	10,585	11,325
原材料及び貯蔵品	3,082	2,751
その他	2,229	842
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	31,613	35,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,933	3,805
機械装置及び運搬具（純額）	8,488	9,069
土地	8,595	8,595
リース資産（純額）	206	193
建設仮勘定	544	1,047
その他（純額）	847	916
有形固定資産合計	22,615	23,627
無形固定資産	166	149
投資その他の資産		
投資有価証券	6,372	6,445
退職給付に係る資産	585	634
繰延税金資産	1,222	952
その他	509	428
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	8,667	8,438
固定資産合計	31,449	32,214
資産合計	63,062	67,398

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,487	6,628
電子記録債務	353	1,185
営業外電子記録債務	64	417
短期借入金	3,000	-
1年内返済予定の長期借入金	715	861
リース債務	85	85
未払法人税等	215	367
賞与引当金	466	258
その他	1,845	3,959
流動負債合計	14,233	13,764
固定負債		
長期借入金	3,735	6,376
リース債務	155	133
再評価に係る繰延税金負債	347	347
退職給付に係る負債	1,770	1,877
資産除去債務	75	76
その他	330	317
固定負債合計	6,415	9,129
負債合計	20,649	22,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,851	1,851
利益剰余金	33,192	35,371
自己株式	△560	△561
株主資本合計	40,323	42,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,257	1,169
繰延ヘッジ損益	△0	-
土地再評価差額金	794	794
為替換算調整勘定	9	10
退職給付に係る調整累計額	△36	△33
その他の包括利益累計額合計	2,024	1,940
非支配株主持分	65	61
純資産合計	42,413	44,504
負債純資産合計	63,062	67,398

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	48,489	59,678
売上原価	43,331	51,183
売上総利益	5,157	8,494
販売費及び一般管理費		
運搬費	2,440	2,518
給料	855	862
退職給付費用	97	105
賞与引当金繰入額	70	82
減価償却費	59	28
賃借料	335	362
研究開発費	224	169
その他	1,418	1,554
販売費及び一般管理費合計	5,501	5,685
営業利益又は営業損失(△)	△343	2,809
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	66	75
仕入割引	92	112
持分法による投資利益	-	207
為替差益	4	3
雑収入	89	108
営業外収益合計	252	507
営業外費用		
支払利息	38	69
支払手数料	4	41
持分法による投資損失	480	-
その他	4	6
営業外費用合計	527	117
経常利益又は経常損失(△)	△618	3,200

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	4	7
受取保険金	417	-
その他特別利益	-	0
特別利益合計	422	7
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	48	41
その他特別損失	0	0
特別損失合計	49	41
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△245	3,165
法人税、住民税及び事業税	250	490
過年度法人税等	64	-
法人税等調整額	△129	318
法人税等合計	185	809
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△431	2,356
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	3	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△434	2,359

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△431	2,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118	△95
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整額	3	3
持分法適用会社に対する持分相当額	0	7
その他の包括利益合計	122	△84
四半期包括利益	△308	2,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△312	2,275
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	鉄鋼事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	48,004	3,843	51,848	△3,358	48,489
外部顧客への売上高	47,867	621	48,489	—	48,489
セグメント間の内部売上高 又は振替高	137	3,221	3,358	△3,358	—
計	48,004	3,843	51,848	△3,358	48,489
セグメント利益又は損失(△)	△654	278	△375	32	△343

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額32百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	鉄鋼事業				
売上高					
顧客との契約から生じる収益	59,092	3,780	62,872	△3,194	59,678
外部顧客への売上高	59,053	625	59,678	—	59,678
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39	3,154	3,194	△3,194	—
計	59,092	3,780	62,872	△3,194	59,678
セグメント利益	2,395	378	2,773	35	2,809

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額35百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。